

東京都立久留米西高等学校 令和3年度 教科（英語）科目（コミュニケーション英語Ⅰ） 年間授業計画

教科： 科目：コミュニケーション英語Ⅰ 単位数：3単位

対象学年組：第1学年1組～5組

教科担当者：(1組：中野、鈴木ゆ)(2組：中野、鈴木ゆ)(3組：中野、御園)(4組：中野、鈴木ゆ)(5組：中野、御園)

使用教科書：(MY WAY English CommunicationⅠ)

使用教材：(ワークブック、ベーシックジャーニース英和辞典)

	指導内容	科目コミュニケーション英語Ⅰ 具体的な指導目標	配当 時数
4 月	Lesson1 A story about Names	・姓名の順、姓の成り立ち、姓のない国など、名前をめぐる世界の状況について学ぶ。 ・基本的な文構造（SV、SVC、SVO）の定着を図る。	
		・辞書指導のワークを使用し、辞書の使い方を理解し、品詞、変化形、発音、文型などを学ぶ。	
		・自己紹介、自分の名前の由来などを発表する。	
5 月	Lesson 2 Messages from Yanase Takashi	・やなせたかしさんがアンパンマンを通して私たちに残したメッセージを通じて、平和について考える。	
		・形容詞の使い方について学ぶ。	
6 月	Lesson 3 Purposes of the Olympics	・オリンピックの歴史（古代・近代）とオリンピックの問題点、その意義について学ぶ。 ・助動詞、受け身の定着を図る。	
7 月	Lesson 4 Hospital Art	・病院に設置されている芸術作品から、人々を癒すことができる芸術の力を学ぶ。 ・現在進行形、現在完了形、過去完了形の定着を図る。	
9 月		・夏休みにしたことをについて、友達と積極的にコミュニケーションを図る。 ・「相づちをうつ」「ほめる」表現を学ぶ。	
月	Lesson 5	・世界の様々な文字やその成り立ち、書き方について学ぶ。 ・動名詞、to不定詞の定着を図る。	
	Writing systems in the world		
月	Lesson 7 From Landmines to Herbs	・地雷跡地に作られたハーブ畑で、ハーブ製品を作り、ビジネスを始めた篠田ちひろさんの活動について学ぶ。 ・現在分詞の形容詞的用法、過去分詞の形容詞的用法、分詞構文の定着を図る。	
		・「注意を引く」「理由を述べる」表現を学ぶ。 ・自分の好きなものについて発表をする。	
月	Lesson 6 Washoku - Traditional Japanese dishes -	・無形文化遺産に登録された和食の特徴について、食文化を守る取り組みについて考える。 ・関係代名詞の定着を図る。	
1 月	Lesson 10 Heritages of Beatrix	・ビアトリクス・ポターの生き方を学び、環境保護について考える。 ・SVO + to不定詞、動詞の原形、現在分詞の構文の定着を図る。	
2 月		・日本の文化を守るために自分たちができることを考える ・環境保護のために自分たちができることを考える。	

東京都立久留米西高等学校 令和3年度 教科（英語）科目（コミュニケーション英語Ⅱ） 年間授業計画

教科：英語 科目：コミュニケーション英語Ⅱ 単位数：4単位

対象学年組：第2学年1組～6組

教科担当者：(1・3・5組：宮崎由利)(2・4・6組：鈴木奈緒)

使用教科書：MY WAY English communication I・II（三省堂）

使用教材：MYWAY English Communication I・II WORKBOOK STANDARD（三省堂） 必携英単語LEAP（数研出版）Next

	指導内容	科目 コミュニケーション英語Ⅱ 具体的な指導目標	配当 時数
4月	Lesson 9 Sesame Street	セサミストリートを通じて、平等と多様性や各国が抱えている諸状況について学ぶ。(Section 1～4)	4
		if節、仮定法過去、I wish～、as if～の定着を図る。(まとめ)	1
		if節、仮定法過去、I wish～、as if～の定着を図る。(発表)	2
5月	Lesson 1 Pictgrams	身近にあるピクトグラム、国や地域によって異なるピクトグラム、日本発祥のピクトグラムなどについて学ぶ。(Section1～3)	3
		SVO,SVC,SVO(O=if節), SVC (C=過去分詞) の定着を図る。(まとめ)	1
		SVO,SVC,SVO(O=if節), SVC (C=過去分詞) の定着を図る。(発表)	2
6月	Lesson 2 A New Way to Clean Up the Ocean	あるオランダ人の若者による海のプラスチックごみ回収のための取り組みや、その挑戦する姿勢について学ぶ。(Section 3～まとめ)	3
		SVOO(O=if節、that節、what節), It seems that～の定着を図る。(まとめ、発表)	1
	Lesson 5 Eye Contact	デフリンピックに参加したろう者女子サッカー選手からアイコンタクトの大切さを学ぶ。(Section 1～4)	4
		デフリンピックに参加したろう者女子サッカー選手からアイコンタクトの大切さを学ぶ。(まとめ)	1
		名詞、関係代名詞、関係副詞の非制限用法の定着を図る。(まとめ、発表)	2
7月	SDG s について考えよう①	1学期に学習した教科書の問題の中からSDG s に関連したテーマを見つけ、自分の意見を英語で述べる。	2
	SDG s について考えよう②	1学期に学習した教科書の問題の中からSDG s に関連したテーマを見つけ、自分の意見を英語で述べる。	2
9月	Lesson 3 Cuba	キューバの社会や文化について学び、平等と助け合いの精神について理解を深める。(Section 1～3)	3
		キューバの社会や文化について学び、平等と助け合いの精神について理解を深める。(まとめ)	1
		形式主語のit, 形式目的語のit の定着を図る。(発表)	2
	Lesson 4 The world's Poorest President	「世界で最も貧しい大統領」と呼ばれたウルグアイのホセ・ムヒカ元大統領の「幸せ」についての考え方を	4

	LESSON 4 THE WORLD'S POOREST PRESIDENT	学ぶ。(Section 1~4)	
10月	Lesson 4 The world's Poorest President	「世界で最も貧しい大統領」と呼ばれたウルグアイのホセ・ムヒカ元大統領の「幸せ」についての考え方を学ぶ。(まとめ)	1
		SVOC(C=動詞の原形、過去分詞)、help+O+動詞の原形の定着を図る。(発表)	2
	Lesson 6 A Space Elevator	宇宙エレベーターの構造について学び、その実現可能性について考える。(Section 1~4)	4
		宇宙エレベーターの構造について学び、その実現可能性について考える。(まとめ)	1
		現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形 (発表)	2
11	Lesson 7 An Encouraging Song	歌が私たちに伝える力について学び、社会をよりよくする方法について考える。(Section 1~4)	4
		歌が私たちに伝える力について学び、社会をよりよくする方法について考える。(まとめ)	1
		助動詞,助動詞+have+過去分詞, wouldを使った表現、完了不定詞の定着を図る。(発表)	2
12	SDG sについて考えよう③	2学期に学習した教科書の問題の中からSDG sに関連したテーマを見つけ、自分の意見を英語で述べる。	2
	SDG sについて考えよう④	2学期に学習した教科書の問題の中からSDG sに関連したテーマを見つけ、自分の意見を英語で述べる。	2
1月	Lesson 8 Language Contacts	小笠原諸島の「小笠原言語」を例に、複数の言語が出合うとき、互いに及ぼす影響について考える。(Section 1~4)	4
		小笠原諸島の「小笠原言語」を例に、複数の言語が出合うとき、互いに及ぼす影響について考える。(まとめ)	1
2月	Lesson 8 Language Contacts	仮定法過去、仮定法過去完了、if を使わない仮定法、no matter + 疑問詞の定着を図る。(発表)	2
	SDG sについて考えよう⑤	これまでに学習した教科書の問題の中からSDG sに関連したテーマを見つけ、自分の意見を英語で述べる。	1
	SDG sについて考えよう⑥	これまでに学習した教科書の問題の中からSDG sに関連したテーマを見つけ、自分の意見を英語で述べる。	1
3月	Lesson 9 Charles Chaplin	喜劇王と言われたチャップリンの半生について学び、自らの在り方生き方について考える。	2
		分詞構文、受け身の分詞構文、完了形の分詞構文、付帯状況のwithの定着を図る。	2

東京都立久留米西高等学校 令和3年度 教科（外国語）科目（コミュニケーション英語Ⅲ） 年間授業計画

教科：外国語 科目：コミュニケーション英語Ⅲ 単位数：単位2

対象学年組：第3学年 1組～6組

教科担当者：（1組：松村）（2組：濱田）（3組：山田）（4組：濱田）（5組：松村）（6組：山田）

使用教科書：（WORLD TREK English Communicaton Ⅲ 桐原書店）

使用教材：（Next Stage 英文法・語法問題 桐原書店、WORD MEISTER 3000 英単語・熟語 第一学習社）

	指導内容	科目○○○ 具体的な指導目標	配当 時数
4 月	Lesson 1 Emma Watson: A Sense of Self I'm Comfortable with	エマ・ワトソンが抱えていた悩みと、それをどのように乗り越えて現在の活動に至ったのかを読む。 文章の構造を考える。	9
5 月	Lesson 2 Why Do We Have Pets?	人間がペットを飼う理由や、文化の影響について読み取ることができる。	10
6 月	Lesson 3 The History of the Croissant	クロワッサンの歴史について時間適順序を表す語句に注目しながら読み、身近なものの文化や歴史に興味を持つ。	18
7 月	Lesson 4 Is "Free" Trade the "Best" Trade?	自由貿易について、農業国と工業国との比較を通じて基本的な理解を得るとともに、その問題点 を読む。	6
9 月	Lesson 5 Experiments in Space	宇宙で行われているさまざまな実験がどのような問題を解決しようとしているのかを読む。	9
月	Lesson 6 Turning a Dessert into a Green Land	中村哲さんが長年にわたり行ってきた支援活動について、出来事の原因と結果を押さえながら読む。	
			12
月	Lesson 7 The Power of Friendship	さまざまな調査結果から、友情が健康に与える影響はもっと評価されるべきという筆者の主張を理解す る。	15
月	Lesson 8 What a Small World!	人のネットワークをたどることで世界中の人々に容易に結びつけるという理論について、筆者の批判的考 察を読む。	10
1 月	Reading Long Walk to Gorever	結婚を間近に控えたキャサリンを幼なじみのニュートが訪ね、二人は散歩へ出る。二人の心理の変化を 読み取る。	4

東京都立久留米西高等学校 令和3年度 教科(英語)科目(英語表現I) 年間授業計画

教科: 英語 科目: 英語表現 I 単位数: 2単位

対象学年組: 第 学年 組~組

教科担当者: (1組: 御園・宮崎)(2組: 御園・中野)(3組: 中野・鈴木ゆ)(4組: 御園・宮崎)(5組: 御園・鈴木ゆ)

使用教科書: (Vision Quest English Expression I)

使用教材: (Vision Quest English Expression I WORKBOOK、必携英単語LEAP Basic)

	指導内容	科目 英語表現 I 具体的な指導目標	配当 時数
4 月	Lesson 1 Let's have lunch together sometime. 今度一緒にお昼ご飯を食べよう。	文法: 文の種類 機能: 相づちを打つ・聞き直す 話題: 紹介 発音: イントネーション	4
5 月	Lesson 2 Are you interested in Japanese anime? 日本のアニメに興味がある?	文法: 文型と動詞 機能: 言い換える・話題を変える 話題: 興味・関心 発音: リズム	4
6 月	Lesson 3 I'm going to Okinawa with my family. 家族と沖縄に行く予定です。	文法: 時制 機能: 計画する・予定する 話題: 旅行 発音: 母音	5
7 月	Lesson 4 I hear you've joined the soccer team. サッカー部に入部したって聞いたよ。	文法: 完了形 機能: 原因・理由を述べる 話題: スポーツ 発音: 子音	5
9 月	Lesson 5 Can you tell me what ammitsu is like? 「あんみつ」ってどんなものか教えてくれる?	文法: 助動詞 機能: 許可を求める・依頼する 話題: 食事 発音: カタカナ語	4
月	Lesson 6 I'm glad I can see the Sydney Opera House. シドニー・オペラハウスが見られてうれしいわ。	文法: 受動態 機能: 喜ぶ・驚く 話題: 観光 発音: 数字の発音	4
月	Lesson 7 It's very nice of you to say so. そう言ってくれてうれしいわ。	文法: 不定詞 機能: 感謝する・謝罪する 話題: 交際 発音: アクセント	6
月	Lesson 8 How about going to see a musical? ミュージカルを見に行かない?	文法: 動名詞 機能: 勧誘する・申し出る 話題: 娯楽 発音: つながる音	6
1 月	Lesson 9 I'm for school uniforms. 私は学校の制服に賛成です。	文法: 分詞 機能: 賛成する・反対する 話題: ルール 発音: 変わる音	6
2 月	Lesson 10 How do you spend Christmas? クリスマスはどう過ごすの?	文法: 関係詞 機能: 説明する 話題: 文化 発音: 聞こえなくなる音	6
3 月	1年の復習		2

東京都立久留米西高等学校 令和3年度 教科(英語)科目(2年選択英語表現I) 年間授業計画

教科: 科目: 単位数: 単位

対象学年組: 第 学年 組~組

教科担当者: (1組:松村)(2組:松村)(3組:鈴木奈)(4組:山田)(5組:松村)(6組:山田)

使用教科書: (Vision Quest English Expression I Standard 啓林館)

使用教材: (Vision Quest 24 English Grammar For 2nd Edition Ultimate 啓林館)

	指導内容	科目○○○ 具体的な指導目標	配当 時数
4月	Lesson 1 文の種類 Lesson2 文型と動詞1	肯定文・否定文・さまざまな疑問文や命令文を適切に作り、それに応答することができる。感嘆文で驚きや感動を表すことができる。 5つの文型の構造を理解し、単文を正確に作るができる。また、紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	1
	Lesson 1 文の種類 Lesson2 文型と動詞1	肯定文・否定文・さまざまな疑問文や命令文を適切に作り、それに応答することができる。感嘆文で驚きや感動を表すことができる。 5つの文型の構造を理解し、単文を正確に作るができる。また、紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	2
	Lesson 1 文の種類 Lesson2 文型と動詞1	肯定文・否定文・さまざまな疑問文や命令文を適切に作り、それに応答することができる。感嘆文で驚きや感動を表すことができる。 5つの文型の構造を理解し、単文を正確に作るができる。また、紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	2
	Lesson 1 文の種類 Lesson2 文型と動詞1	肯定文・否定文・さまざまな疑問文や命令文を適切に作り、それに応答することができる。感嘆文で驚きや感動を表すことができる。 5つの文型の構造を理解し、単文を正確に作るができる。また、紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	2
5月	Lesson 3 文型と動詞2	5つの文型の構造を理解し、単文を正確に作るができる。また、紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	
	Lesson 3 文型と動詞2	5つの文型の構造を理解し、単文を正確に作るができる。また、紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	
	Lesson 3 文型と動詞2	5つの文型の構造を理解し、単文を正確に作るができる。また、紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	
	Lesson 4 時制1 Lesson 5 時制2	5つの文型の構造を理解し、単文を正確に作るができる。また、紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	
6月	Lesson 4 時制1 Lesson 5 時制2	基本時制の概念をイメージとして把握し、伝えたいことを適切な時制・進行形で発話できる。	
	Lesson 4 時制1 Lesson 5 時制2	基本時制の概念をイメージとして把握し、伝えたいことを適切な時制・進行形で発話できる。	
	Lesson 6 完了形1 Lesson 7 完了形2	現在・過去・未来完了形の概念をイメージで把握し、現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し、適切に文を作ることができる。	
	Lesson 6 完了形1 Lesson 7 完了形2	現在・過去・未来完了形の概念をイメージで把握し、現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し、適切に文を作ることができる。	
7月	Lesson 6 完了形1 Lesson 7 完了形2	現在・過去・未来完了形の概念をイメージで把握し、現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し、適切に文を作ることができる。	
	Lesson 6 完了形1 Lesson 7 完了形2	現在・過去・未来完了形の概念をイメージで把握し、現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し、適切に文を作ることができる。	
	Lesson 6 完了形1 Lesson 7 完了形2	現在・過去・未来完了形の概念をイメージで把握し、現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し、適切に文を作ることができる。	
	Lesson 6 完了形1 Lesson 7 完了形2	現在・過去・未来完了形の概念をイメージで把握し、現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し、適切に文を作ることができる。	

9月	Lesson 8 助動詞1 Lesson 9 助動詞2 Lesson 10 助動詞3 Lesson 11 受動態	助動詞それぞれの意味や用法を学び、適切に使い分けて話者の気持ちや判断を表すことができる。 受動態のさまざまな文の作り方を学び、必要に応じて使うことができる。感情表現など、日本語と英語の違いに気をつけて表現することができる。	
	Lesson 8 助動詞1 Lesson 9 助動詞2 Lesson 10 助動詞3 Lesson 11 受動態	助動詞それぞれの意味や用法を学び、適切に使い分けて話者の気持ちや判断を表すことができる。 受動態のさまざまな文の作り方を学び、必要に応じて使うことができる。感情表現など、日本語と英語の違いに気をつけて表現することができる。	
	Lesson 8 助動詞1 Lesson 9 助動詞2 Lesson 10 助動詞3 Lesson 11 受動態	助動詞それぞれの意味や用法を学び、適切に使い分けて話者の気持ちや判断を表すことができる。 受動態のさまざまな文の作り方を学び、必要に応じて使うことができる。感情表現など、日本語と英語の違いに気をつけて表現することができる。	
	Lesson 8 助動詞1 Lesson 9 助動詞2 Lesson 10 助動詞3 Lesson 11 受動態	助動詞それぞれの意味や用法を学び、適切に使い分けて話者の気持ちや判断を表すことができる。 受動態のさまざまな文の作り方を学び、必要に応じて使うことができる。感情表現など、日本語と英語の違いに気をつけて表現することができる。	
10月	Lesson 12 不定詞1 Lesson 13 不定詞2 Lesson 14 不定詞3	不定詞のさまざまな用法を学び、意味上のS+Vを含む文を作ることができる。慣用表現を用いて伝えたいことを1文で表すことができる。	
	Lesson 12 不定詞1 Lesson 13 不定詞2 Lesson 14 不定詞3	不定詞のさまざまな用法を学び、意味上のS+Vを含む文を作ることができる。慣用表現を用いて伝えたいことを1文で表すことができる。	
	Lesson 12 不定詞1 Lesson 13 不定詞2 Lesson 14 不定詞3	不定詞のさまざまな用法を学び、意味上のS+Vを含む文を作ることができる。慣用表現を用いて伝えたいことを1文で表すことができる。	
	Lesson 12 不定詞1 Lesson 13 不定詞2 Lesson 14 不定詞3	不定詞のさまざまな用法を学び、意味上のS+Vを含む文を作ることができる。慣用表現を用いて伝えたいことを1文で表すことができる。	
11月	Lesson 15 動名詞 Lesson 16 分詞1 Lesson 17 分詞2	動名詞のさまざまな用法を学び、動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。名詞を修飾する用法、補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	
	Lesson 15 動名詞 Lesson 16 分詞1 Lesson 17 分詞2	動名詞のさまざまな用法を学び、動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。名詞を修飾する用法、補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	
	Lesson 15 動名詞 Lesson 16 分詞1 Lesson 17 分詞2		
12月	Lesson 15 動名詞 Lesson 16 分詞1 Lesson 17 分詞2	動名詞のさまざまな用法を学び、動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。名詞を修飾する用法、補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	
	Lesson 15 動名詞 Lesson 16 分詞1 Lesson 17 分詞2	動名詞のさまざまな用法を学び、動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。名詞を修飾する用法、補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	
	Lesson 15 動名詞 Lesson 16 分詞1 Lesson 17 分詞2	動名詞のさまざまな用法を学び、動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。名詞を修飾する用法、補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	
1月	Lesson 18 関係詞1 Lesson 19 関係詞2 Lesson 20 関係詞3	関係詞を用いた複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	
	Lesson 18 関係詞1 Lesson 19 関係詞2 Lesson 20 関係詞3	関係詞を用いた複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	
	Lesson 18 関係詞1 Lesson 19 関係詞2 Lesson 20 関係詞3	関係詞を用いた複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	
2月	Lesson 18 関係詞1 Lesson 19 関係詞2 Lesson 20 関係詞3	関係詞を用いた複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	
	Lesson 23 仮定法1 Lesson 24 仮定法2	仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こりえないことを述べるることができる。	

月	Lesson 23 仮定法1 Lesson 24 仮定法2	仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こりえないことを述べることができる。	
	Lesson 23 仮定法1 Lesson 24 仮定法2	仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こりえないことを述べることができる。	
	Lesson 23 仮定法1 Lesson 24 仮定法2	仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こりえないことを述べることができる。	
	Lesson 23 仮定法1 Lesson 24 仮定法2	仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こりえないことを述べることができる。	
	Lesson 23 仮定法1 Lesson 24 仮定法2	仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こりえないことを述べることができる。	

東京都立久留米西高等学校令和3年度 教科（外国語）科目（選択コミ英Ⅱ標準）年間授業計画

教科：外国語 科目：選択コミュニケーション英語Ⅱ標準 単位数：2単位

対象学年組：第3 学年1 組～6 組

教科担当者：（1組～6組：山田）

使用教科書：（MY WAY ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ SANSEIDO）

使用教材：（①Transfer Course A 桐原書店 ②共通テスト英語TOUCH 10 桐原書店）

	指導内容	科目：選択コミ英Ⅱ 標準 具体的な指導目標	配当 時数
4 月	Transfer Course Unit1,2,3 Touch 10 傾向マスター-Practice 1～6	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4
5 月	Transfer Course Unit4,5,6 Touch 10 10分間テスト第1回～第4回	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4
6 月	Transfer Course Unit 7,8,9 Touch 10 10分間テスト第5回～第9回	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	10
7 月	Transfer Course 6月までの復習 Touch 10 10分間テスト第10回～第11回	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	2
9 月	Transfer Course Unit 10,11,12 Touch 10 10分間テスト第12回～第14回	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4
月	Transfer Course Unit 13,14,15 Touch 10 10分間テスト第15回～第17回	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	6
月	Transfer Course 9月までの復習 Touch 10 10分間テスト第18回～第19回	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	6
月	Transfer Course 10月までの復習 Touch 10 10分間テスト第20回～第21回	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4
1 月	大学入学共通テスト過去問演習 Touch 10 30分間模擬テスト	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4

東京都立久留米西高等学校令和3年度 教科（外国語）科目（選択コミ英Ⅱ発展）年間授業計画

教科：外国語 科目：選択コミュニケーション英語Ⅱ発展 単位数：2単位

対象学年組：第3 学年1 組～6 組

教科担当者：（1組～6組：濱田）

使用教科書：（MY WAY ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ SANSEIDO）

使用教材：（①Transfer Course B 桐原書店 ②共通テスト英語TOUCH 10 桐原書店）

	指導内容	科目：選択コミ英Ⅱ 標準 具体的な指導目標	配当 時数
4 月	Transfer course B Unit1,2（動詞の時制、完了）	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4
	TOUCH 10		
5 月	Transfer course B Unit 3,4（助動詞、受動態） TOUCH 10 リスニング Practice	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4
6 月	Transfer course B Unit5,6（不定詞・動名詞） TOUCH 10 リスニングテスト	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	10
7 月	Transfer course B Unit7（分詞） TOUCH 10 リスニングテスト	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	2
9 月	Transfer course B Unit8,9（関係詞①、②） TOUCH 10 リスニングテスト	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4
10 月	Transfer course B Unit10,11（比較、さまざまな文型） TOUCH 10 リスニングテスト	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	6
	Transfer course B Unit12,13（間接疑問、接続詞） TOUCH 10 リスニングテスト		
11 月	Transfer course B Unit14（代名詞） TOUCH 10 リスニングテスト	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4
1 月	Transfer course B Unit15（前置詞） TOUCH 10 30分間模擬テスト	英語学習を基礎から始めて、無理なく少しずつ力をつけていくことを目的とする。読解、文法、語彙、スピーキング・ライティング、リスニングと、様々な種類の問題を演習することで、進路に何らかの形で英語が必要な生徒たちのニーズに対応する。	4